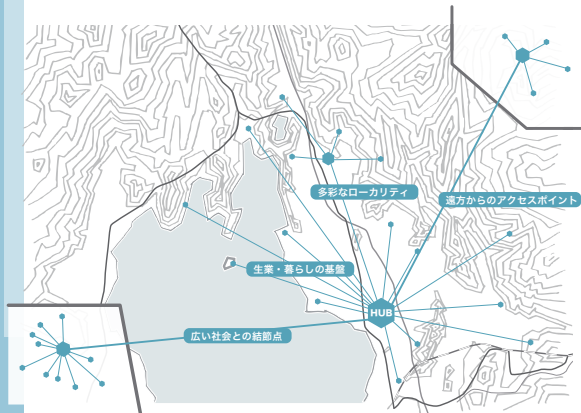


未来ビジョンエリア

■ 湖北地域経済の HUB である長浜中心市街地の変遷を俯瞰します。16 世紀に城下町として誕生し、その後は北国街道筋の宿場町として、明治期には鉄道と湖上輸送の結節点として、昭和から平成にかけては商業観光の町として歴史ある町並みを継承しながら発展し、広い社会とのつながりの中で新しい価値を発信するなど、地域の暮らしの基盤となり続けてきました。



■ 未来ビジョンエリアは、こうした市街地形成の歴史および関連する他計画（都市計画マスタープラン、歴史的風致維持向上計画）の区域を考慮し、駅から 1km 圏内の約 100ha としてますが、方針やテーマに基づき、エリア内外との連携を図りながらプロジェクトを推進していきます。

■ 地域における新しい出会いやコミュニケーションや経済の核となるために、集中的な取り組みやその効果を相乗させるエリアを設定します。びわ湖と直結するクラシカルな町並みを活かす「長浜未来ビジョンエリア」。その中でも歩いて楽しいコンテンツを集める「ウォーカブルなまちづくり推進エリア」。そしてさらに範囲を絞って町並み形成に力を注ぐ「リノベーションを推進するエリア」を設定します。



推進体制

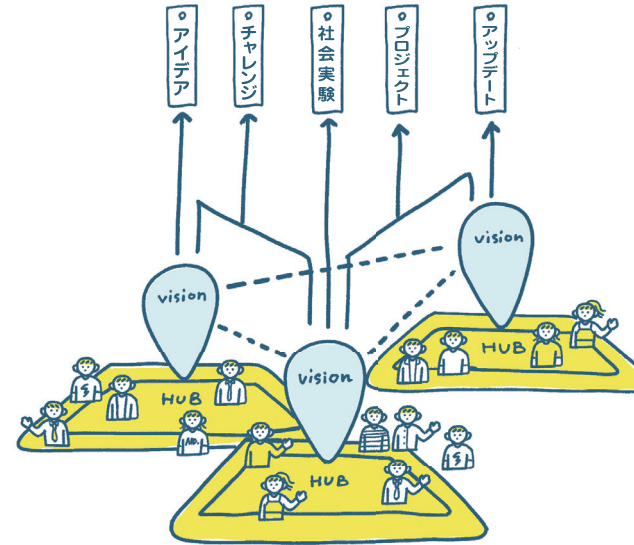
たくさんの人々が様々なテーマの課題やアイデアを持って集まり、実現したい未来像を共有できる HUB（結節点）をまちのあちこちに形成します。感じ方や考え方は十人十色。集まる顔ぶれもさまざまなコミュニティの多様性を尊重してそれぞれの個性を最大限発揮できるよう HUB を運営していきます。

そして、こうした HUB 同士が適切に情報を交換し合い、連携してプロジェクトを立案・実践できるネットワークシステムとしてエリアプラットフォーム（湖の辺のまち長浜デザイン会議）を構築し、多様なコミュニティとまちづくりを柔軟に接続します。

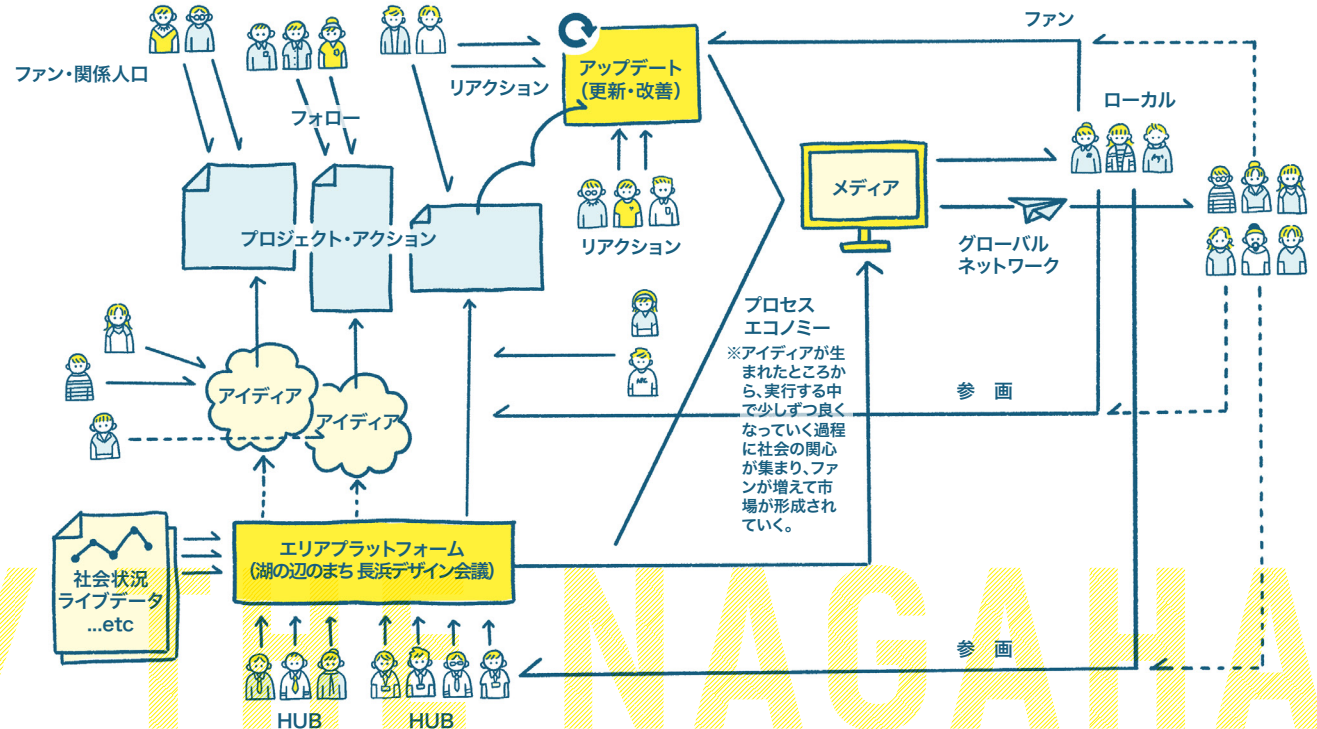
また、「まちの課題→課題解決のためのプロジェクト立案→プロジェクトへの挑戦→考察」のサイクルを、プロセスエコノミーの概念を取り入れて世界へ発信することで、長浜ファンや新たなプロジェクトメンバーを増やし、挑戦と創造のサイクルを活発にする仕組みを構築します。

エリアプラットフォーム

湖の辺のまち 長浜デザイン会議



関係性

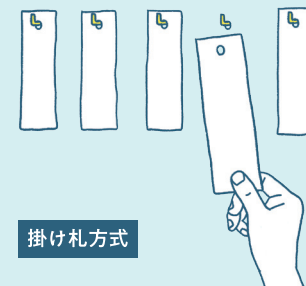


PLAY IN NAGAHAMA

未来をつくるまちづくりの新しい運用方法

未来ビジョン最大のポイントは、どこかの誰かがまちづくりの計画を決定するのではなく、まちづくりに関心を持つ人々がそれぞれに実現したい未来像を持って参画し、一緒に描いていくことです。

メンバーやプランは固定せずに常に流動的です。さまざまな視点を持ったたくさんの人々がいつでも参画ができて、挑戦と創造を繰り返す中で、計画と実態のギャップを敏感に捉えてアップデートを重ねるなど柔軟に運営していきます。



掛け札方式

- エリアプラットフォームにはだれもがいつでも気軽に参加できる。
- まとめ役やサポーターやファンなど、関わり方にもいろいろな濃度があるが、それぞれのまちづくりの当事者を増やしていく。
- コミュニケーションや実際の活動を通じて未来のイメージを共有し磨き上げていく。
- 実行するプロジェクトは、出し入れが柔軟にできる掛け札方式とします。

PLAY THE NAG

アクションプラン

既存ストック活用型

トライアル（社会実験）

● 地域にある既存ストック*を最大限活用することで、活力と賑わいあるまちづくりを進めるとともに、エリアの魅力（価値）を高めます。

* 既存ストック：市道／都市公園／一級河川／ポケットパーク／都市利便増進施設等

システム構築型

トライアル（社会実験）

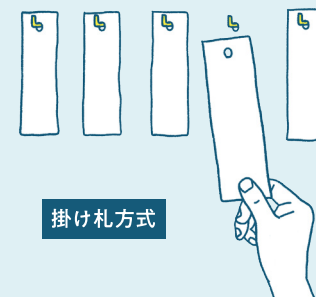
● 明確となった課題に対して、地域内外の多様な人（団体）を巻き込み力を最大化して解決する仕組みを構築します。

PLA



ロードマップ

- プロジェクトごとに多様な主体が連携協力するプロジェクトチームを編成する。
- アイディアをカタチに変えてアクションプランとして追加していく。
- 『社会実験/方針策定 → ブラッシュアップ → 恒常化 → アップデート』のサイクルを柔軟に回していく。



| | R4 | R5 | R6 | R7 | R8 |
|-----------------|-----------------|----------|------------|-----------------|--------|
| 道路リノベーション | 社会実験/策定方針 | ブラッシュアップ | 恒常化 | アップデート | |
| 水辺リノベーション | 社会実験/策定方針 | ブラッシュアップ | 恒常化 | アップデート | |
| 公園リノベーション | 社会実験/策定方針 | ブラッシュアップ | | 方針決定 (PARK-PFI) | 恒常化 |
| ターミナルリノベーション | 社会実験/策定方針 | ブラッシュアップ | 恒常化 | アップデート | |
| 長浜版アルベルゴ・ディフーズ | 社会実験/策定方針 | ブラッシュアップ | 恒常化 | アップデート | |
| 関係(活動)人口創出 | 社会実験/策定方針 | ブラッシュアップ | 恒常化 | アップデート | |
| 遊休町家流動化 | 社会実験/策定方針 | | ブラッシュアップ | 恒常化 | アップデート |
| シティプロモーション・情報発信 | 社会実験/策定方針 | ブラッシュアップ | 恒常化/アップデート | | |
| その他の新規プロジェクト | 随時掛け札を追加してアクション | | | | |

PLAY THE NAGAHAMA

評価指標 (KPI)

目まぐるしく変化する社会情勢においても、未来ビジョンに基づく各プロジェクトの成果を冷静・的確に把握し、新たなプロジェクトを実施するうえでの評価尺度として、定量的に把握できる評価指標に加え、定性的な評価指標にも重点を置きます。

なお、各種評価尺度の設定にあたっては、序章「策定の趣旨」記載の（人や組織と出会い、連携する機会を持ち挑戦を続けるまちづくりを進める）及び本章「推進方針」記載の VISION（挑戦の先にある湖の辺のまちが賑わう心豊かな暮らし）の達成状況の検討を行うものとしします。

定量的評価

| 項目 | 基準値 (R2 年度) | 推計値 (R8 年度) | 目標値 (R8 年度) |
|-----------------------|-------------|-------------|-------------|
| 中心市街地の観光入込客数 | 100万6千人 | 186万5千人 | 233万5千人 |
| プロジェクト参画者 | 8者 | - | 50者 |
| 遊休不動産（町家等）稼働数 | 5軒 | - | 累計 25軒 |
| 市内への転入者数 | 2,125人 | 1,986人 | 累計 10,500人 |
| 住み続けたいと思う人の割合（生産年齢人口） | 40.6% | 36.9% | 40.0% |

定性的評価

※効果的なプロジェクトを実施するため、市場の動向、ニーズ調査を実施する。

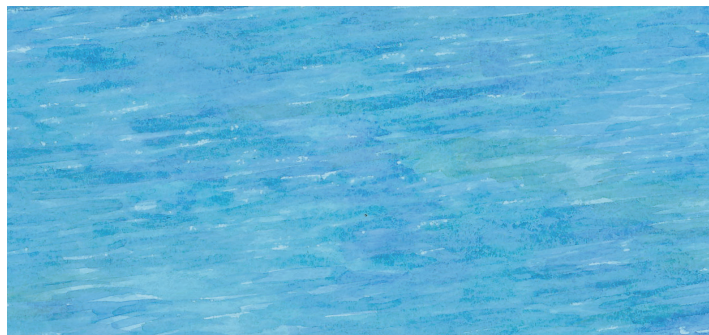
| 対外市場動向の把握 | 反映方針 |
|-------------------------------|-----------------|
| 来街目的調査 | 市場ニーズ / リソースの応答 |
| SNS キーワードなどトレンドの変遷と傾向調査 | トレンド / 施策の応答 |
| 次代関心対象の把握 | 反映方針 |
| 学生進路（進学・就職の各分野） | 可能性 / 課題の検討 |
| 地方における起業動向や企業展開などの傾向調査 | 可能性 / 課題の検討 |
| デジタルテクノロジーを用いたサービスなどの傾向調査 | 可能性 / 課題の検討 |
| 地域コンテンツをグローバルに展開する取り組みなどの事例調査 | 将来施策への参考・反映 |

PLAY THE NAGAHAMA

ビジュアル展開

社会実験やその後のプロジェクトの実行、あるいはそうした各機会における広報物やWEBコンテンツの作成など、未来ビジョンに基づく一連の取り組みについて、「湖の辺のまち」として掲げた全体イメージの共有を促進するために、関連する取り組みに採用するグラフィックなど、共通の要素に基づくビジュアル展開を行います。

波模様の水彩テクスチャー



ベースカラー

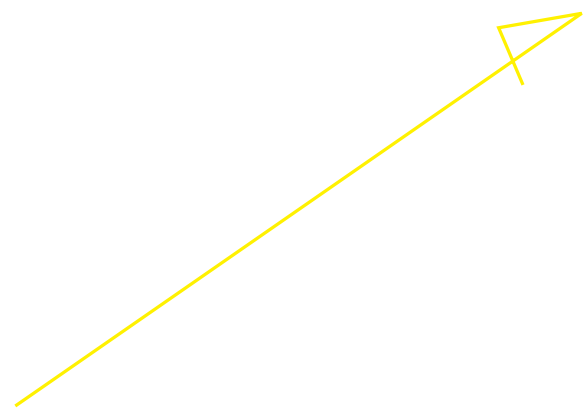
| | | | | | | | |
|--|-----------------------------|--|----------------------------|--|-----------------------------|--|----------------------------|
| | C=72 M=27 Y=17 K=0 | | C=0 M=0 Y=100 K=0 | | C=90 M=64 Y=42 K=2 | | C=14 M=0 Y=0 K=50 |
|--|-----------------------------|--|----------------------------|--|-----------------------------|--|----------------------------|

使用例



PLAY





PLAY THE NAGAHAMA

湖の辺のまち長浜デザイン会議
(事務局：長浜市産業観光部商工振興課)